

## 辰野町議会第2回議会報告会

実施期日 平成24年5月26日(土)午前 10時から午前 11時 30分

実施場所 辰野町役場第6会議室

出席者 町民49名、議員14名、議会事務局2名 合計65名

司会進行 岩田議会運営委員長

(1)開会あいさつ 宇治副議長

(2)主催者あいさつ 矢ヶ崎議長

(3)12月・3月議会活動報告

①総務産業常任委員会 報告者 船木委員長

資料により説明の後、質疑応答

### 質問

請願陳情について、今回TPP参加についての陳情があったそうですが、このような陳情を受けた場合は陳情された団体、その他の利益を保護することを前提にして審査をするのか、それとも、その問題全体について審議していくのか、陳情者の権益を優先して審査するのか。審査に関して規程があるのかお伺いしたい。

### 回答

#### ■船木委員長

陳情者の意向を十分に踏まえた上で、各議員の意見を尊重して審査します。

#### ■矢ヶ崎議長

請願は紹介議員が必要ですが、陳情は紹介議員がなくても提出できます。どちら所定の様式を備えていければ受理することができます。

②福祉教育常任委員会 報告者 中村委員長

資料により説明の後、質疑応答 特になし

(4)議会報告に対する意見・要望

### 意見・要望(1)

表現の問題で、辰野病院でのインシデント(ヒヤリハット)と書いてありますが、多くの方はこういうことが分からないと思う。誰もが分かるような説明をしていただきたい。問題は、これがなぜ発生し、その原因は何か、どういう対策をとったとかだと思いますが、分かりやすく説明してほしい。

**回答**

**■中村委員長**

今後わかりやすい表現に改善していきたいと思います。

**■宮下広報委員長**

広報活動においても、町民に分かるような言葉に変えていきたいと思います。

**意見・要望(2)**

病院経営に関するコンサルの報告についての感想と今後新病院ができた場合の対応について、どのように考えているかお伺いしたい。

**回答**

**■中村委員長**

コンサルの報告書の概要について説明

**■矢ヶ崎議長**

コンサルの報告に基づいて、今後十分にそれぞれ努力していきたいと思いますのでよろしくをお願いします。

**■根橋議員**

今回の内容につきましては、今まで議会等で議論してきたことがよく整理され、しかも的確な指摘をいただいたものと考えています。

今後新病院ができたときには、経営改善対策として指摘されているように、上伊那医療圏や諏訪医療圏の3次医療対応病院との連携を密にし、亜急性期病院としての役割を果たすように求めていきたいと考えています。

**意見・要望(3)**

福寿苑の給食の料理について、新たに給食施設を造り、新施設までの間は業者に委託して冷凍食品で対応するとのことですが、冷凍食品を新設の給食施設で配膳業務を行うということでしょうか。

**回答**

**■中村委員長**

工場で調理し、冷蔵したものを毎日配達して、その都度、加温もしくは冷却して配膳します。福寿苑として作る必要はないようです。

#### 意見・要望(4)

総務省が公立病院改革プランを出しました。このプランについて、議員のみなさんもよく勉強していただき、病院が単独で黒字にできるように、よく行政と連携を取りながら、公債費比率が高い辰野町が財政的に困らないようしっかり頑張っていたいただきたい。

### (5)意見交換

#### 議会への意見要望

#### 意見・要望(5)

議会報告会を開催していただき感謝したいと思います。

昨年4月29日の発行の地元紙を持っています。内容は町職としてのいわゆるマニフェストが記載されています。常にこのことを頭におかれましてプロフェッショナルになって欲しいと思いますけど、議員各位の質問力に温度差があると思う。質問に関してもっともっと議員さん研鑽努力してもらいたい。質問に提言が少ない。もっとアイデアを出し、施策を改善していくよう頑張ってもらいたい。

#### 町政への要望

#### 意見・要望(6)

ほたるネットの件で、要望します。ほたるネットは加入率が36.3%と、非常に低いです。東北の災害があつてから、危機意識が高まっている中、加入率が低く非常に残念だと思っております。緊急情報とか生活情報とか流されますので情報も大事なシステムだと思っております。そこで低い加入率を上げるために努力をしないといけないと思います。来年は60%にするとかの目標をもって加入率をあげていただきたい。防災システムであり、町民の安全を守るための非常に重要な機器ですので、その努力を期待したいところです。1万円の加入金について、一人暮らしの方、住民税非課税世帯の方には配慮し加入率の向上に努めて欲しいと考えます。

#### 回答

#### ■船木委員長

おっしゃられるとおり、目標を作り、加入率アップに努めていくように町に対して強く指摘していきたいと思っております。このシステムは、安全安心に繋がるシステムですので、これから強力に加入促進を働きかけていきたいと思っております。

**■宮下議員**

一般質問での議論などから、町は、当初は加入金 3 万円ということでしたが、その後、1 万円に低減し、使用料も 1,000 円からを 500 円に下げた経過があります。

また、消防署などに通報できるようなシステムがありますが、それを取り入れた場合の使用料について今後検討していきたいということになっています。

高齢者や寝たきりの人にはこのほたるネット通報システムは有効ですので普及に努める対策、若い人たちの加入率が低いことに対する対応及び高齢者に生活情報をどのように伝えてゆくかなどの点について今後さらに検討していくよう町に求めていきたいと思いをします。

**意見・要望(7)**

全国的には病院で水道水が出ず困った事例があります。緊急時に水源が確保できるような配慮して欲しい。特に新病院での水の確保を望みます。

**回答**

**■矢ヶ崎議長**

貴重なご意見だと思います。緊急時の場合の水の確保は大切です。上伊那広域連合では、水のことについて国に意見書を提出する予定です。海外資本などに水利権が渡らないようにしようとの趣旨です。今後とも水を安心して供給できるよう力を入れていきます。

**意見・要望(8)**

ほたるネットについて、資料では、議会で全家庭に加入する取り組みを望むことを全員一致で可としたとありますが、このことについて具体的な数値目標を出しましたか？

**回答**

**■船木委員長**

その時点で数値目標は出しておりません。

**再要望・意見**

それではチェックが効かない。あえて数値目標を出すことによってより効果が出ると思う。

貴重なご意見をいただきました。これから目標管理をしながら是非町で取り組むように強く要望していきます。

### 意見・要望(8)

病院が10月から開業され、整形外科で医師が1人増えたことはありがたいことですが、新しい病院ができて、内科や外科の医師が増えないと中身が整ってこないということになり本当に困ると思います。今まで、医師の確保に向けてのための職員がおりましたけれどもその後どのようになっていますか。

### 回答

■矢ヶ崎議長

現在特命参事はおりません。

### 再要望・意見

分かりました。医師の確保対策はどのようにしていくのでしょうか。辰野町は開業医の高齢化がすすんでいるというお話がありましたけれども、救急車を頼んでも医師の紹介がなければ次回からは診ていただけないとの話もあります。高齢者が増える中で、高齢者が安心して暮らせるようにするためにも、是非医師確保対策に努力していただきたいと思います。

■岩田委員長

意見としてお聞きしました。

### 意見・要望(9)

さきほど総務産業委員長から工業懇談会という話がありました。この問題に関して辰野町、行政や議会ではものづくりに関する取り組みをどういうふうに捉えているのか。辰野町として、特に工業系ですけれども、ものづくりの強化ということに対して、行政あるいは議会としてどういう取り組みをされているのか、されようとしているのかお聞きしたいと思います。諏訪とか岡谷もそうですけれどもこういう人たちを活用して行政の中に、ものづくり推進機構のようなものをつくって、かなり意識的にやっています。企業の海外進出とか各企業にお勤めの人たちの技能講演とか技能講話とか技能講習とかいろんなものについて取り組みをしている状態です。そうしたことで辰野町の取り組み状況をお聞きしたいと思います。

### 回答

■船木委員長

行政は資金面での支援のみです。議会として今後取り組んでいきたいと思っています。

**回答**

**■矢ヶ崎議長**

阪防圏工業メッセでは情報交換の中で新しいアイデアが出ています。出店については町からも補助しています。

**再意見・要望**

商工会、町だけでは進まないと思います。

**回答**

**■熊谷議員**

利潤を生み出す製造業に力を入れたいと思います。

**■堀内議員**

人づくり、技能が大切です。連携できるようサポートをしていきたいと思います。

以上で意見・要望を終了

(6)閉会あいさつ 宇治副議長